

Ⅲ 令和2年度の事業計画と予算

1 令和2事業年度予算の概要

令和2事業年度は、予防保全の観点のもと、国の事業許可を得て、播但連絡道路の大規模修繕に本格的に着手し、ライフサイクルコストの縮減に努めるとともに、新たな橋梁耐震対策の実施や、トンネル照明のLED化の推進など、安全・安心で快適な道路環境の確保を図る。

また、県・沿線市町と連携した利用促進事業を実施するほか、令和3年3月末まで実施する平日上限料金割引（社会実験）の令和3年度以降の継続について検討する。

これらを実施するにあたり令和2事業年度当初予算は、収入12,285百万円、支出は12,570百万円を計上する。

なお、今後、令和元年度に定めた、経営理念「安全を最優先し、いつでも安心して利用できる快適な道路サービスの提供により交流を促進し、持続的に成長する元気な地域づくりに貢献すること」を基本に、播但連絡道路の料金徴収期間の延長に係る事業計画のもと以下の7つの行動計画の推進に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症による経営への影響が避けられない状況が見込まれることから、料金収入の状況等を注視しつつ、県等の関係機関との連携のもとに感染症対策等に万全を期して事業の継続や重点化に取り組むとともに、経費縮減と業務の効率化により、健全で持続可能な経営を推進する。

- 1 播但連絡道路の橋梁・トンネルの大規模修繕の計画的な実施
橋梁・トンネルの法定点検の結果を基に、予防保全によるライフサイクルコスト縮減の観点より、緊急度の高い構造物から優先的に修繕していく。
(全体計画(R2~R10):橋梁209橋、トンネル7箇所、うちR2:橋梁8橋、トンネル4箇所)
- 2 緊急輸送道路としての新たな耐震対策の実施
平成28年4月の熊本地震の教訓を踏まえ、橋としての機能を速やかに回復させる新たな耐震対策を行う。(全体計画(R2~R8):橋梁81橋、うちR2:橋梁3橋)
- 3 安全・安心・快適な道路環境の維持
播但連絡道路において、トンネル照明のLED化を進め、走行しやすい照明環境の確保と傷んだ舗装・区画線の修繕やガードレールの塗装塗替えを行い、走行環境の改善を図る。
- 4 快適な休憩空間SA・PAの充実
快適で賑わいのあるSAとするため営業事業者と協力して魅力あるサービス提供に取り組む。
- 5 地域の元気をつくる料金割引の実施
地域振興や利用促進のために播但連絡道路でETC限定普通車・軽自動車等の休日割引・休日全線割引、平日上限料金割引(社会実験)を実施する。
- 6 利用促進の取り組み
県・沿線市町と連携した利用促進事業や、ホームページ等による周辺地域の魅力情報の発信、NEXCO西日本等と連携した周遊企画割引等を実施する。
- 7 持続可能な経営
引き続き事業執行方法の見直しに取り組むとともに、予防保全により構造物の長寿命化を図り、ライフサイクルコストの縮減や施工の効率化等を進め、長期的な観点で維持管理費総額の縮減に取り組む。
また、新型コロナウイルス感染症による料金収入の減少について、緊急度の高い事業の資金確保を優先し、着実な事業進捗を図るとともに、今後の料金収入の状況等を注視しつつ、その状況に応じ、持続可能な収支対策について国、県等との関係機関とも協議していく。

2 事業計画

令和2事業年度の計画を次のとおりとする。

(1) 収入

① 道路料金収入

(単位：千円)

管理区間	予定収入	路線延長 (km)
播但連絡道路	5,085,399	65.1
遠阪トンネル	962,148	4.7
計	6,047,547	69.8

② 附帯事業収入

(単位：千円)

事業箇所名	予定収入	路線延長 (km)
市川・豊富休憩所	25,163	レストラン・売店(市川)、コンビニ(豊富南行)、自動販売機(市川、豊富北行)

(2) 支出

① 維持修繕計画

(単位：千円)

事業箇所名	予算額	主な内容
播但連絡道路	3,763,300	路面清掃、除草、設備保守点検、舗装修繕、橋梁補修工、雪氷対策、橋梁・トンネル・道路付属物点検、橋梁耐震補強対策、ガードレール塗装塗替、中央分離帯植栽剪定・遮光板設置、ナンバリング案内看板整備、高圧受変電設備・非常電話等交換機設備・遠方監視制御設備・I T V設備等更新等
遠阪トンネル	208,350	路面清掃、除草、設備保守点検、ワイヤーロープ設置、雪氷対策、遠方監視制御設備更新等
計	3,971,650	

② 業務委託計画

(単位：千円)

事業箇所名	予算額	主な内容
播但連絡道路	1,050,598	料金収受業務、交通管理業務、清掃業務、料金収受機器・ETC設備等保守点検業務等
遠阪トンネル	72,494	料金収受業務、交通管理業務、料金収受機器・ETC設備等保守点検業務等
市川・豊富休憩所	9,477	清掃業務
計	1,132,569	

③ 施設改良計画

(単位：千円)

事業箇所名	予算額	主な内容
播但連絡道路	15,611	道路パトロール車、道路監督車、監督車(白ライトバン)各1台

3 収入支出予算

(1) 収入

(単位：千円)

予 算 科 目	予 算 額	
	令和2年度当初予算	令和元年度当初予算
(款) (項)		
事業収入	6,085,856	6,102,608
業務収入	6,075,137	6,097,384
(播但連絡道路料金収入)	(5,085,399)	(5,105,436)
(遠阪トンネル料金収入)	(962,148)	(963,174)
(休憩所収入)	(25,163)	(26,347)
(業務雑収入)	(2,427)	(2,427)
業務外収入	10,719	5,224
資本的収入	6,200,000	6,400,000
公社債券	6,200,000	6,400,000
合 計	12,285,856	12,502,608
対前年度比(%)	98.3	92.9

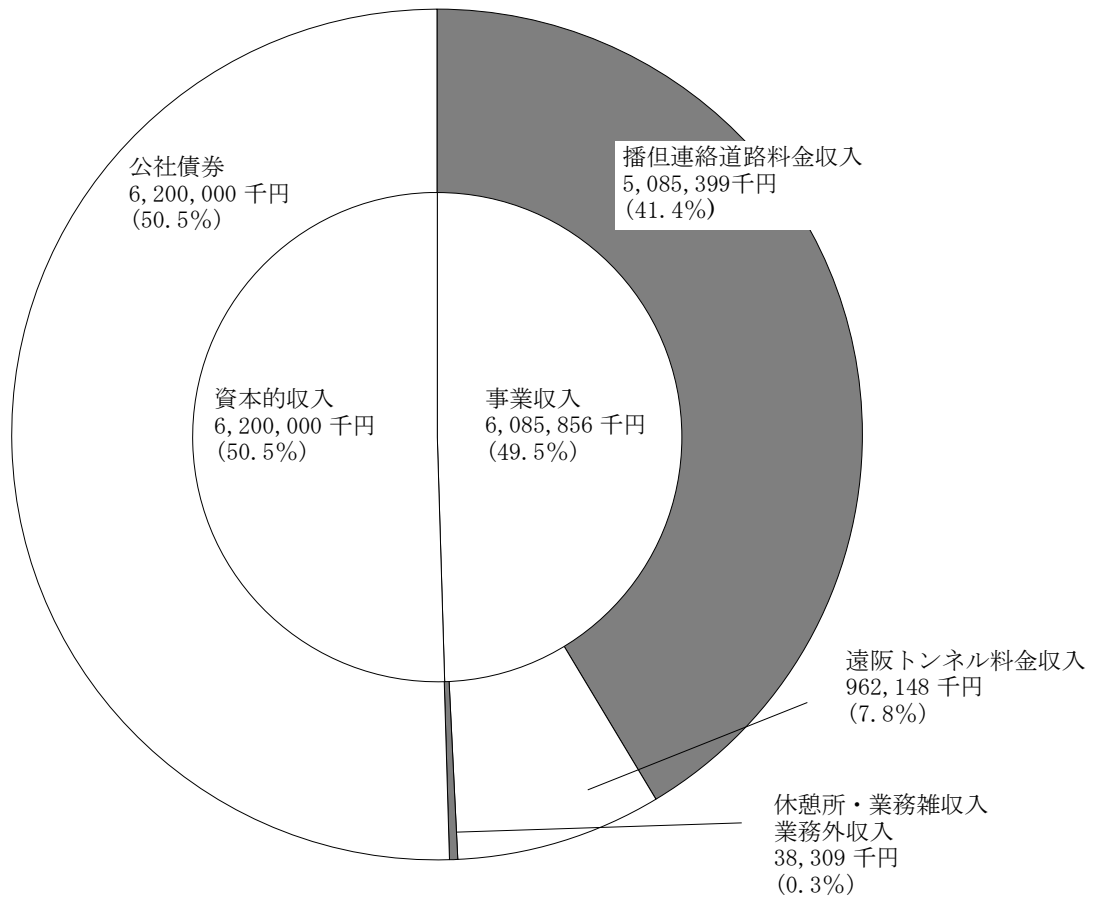
(2) 支 出

(単位：千円)

予 算 科 目	予 算 額	
	令和2年度当初予算	令和元年度当初予算
(款) (項)		
事 業 費 用	5, 9 6 6, 2 2 8	4, 3 0 5, 0 6 2
業 務 管 理 費	5, 7 0 7, 4 7 4	4, 0 1 0, 9 6 0
(播但連絡道路管理費)	(5, 3 5 0, 1 0 2)	(3, 7 3 3, 1 2 7)
(遠阪トンネル管理費)	(3 3 6, 9 2 3)	(2 6 5, 7 9 1)
(休憩所管理費)	(2 0, 4 4 9)	(1 2, 0 4 2)
一 般 管 理 費	1 3 6, 2 6 4	1 4 1, 3 9 0
業 務 外 費 用	1 2 2, 4 9 0	1 5 2, 7 1 2
資 本 的 支 出	6, 6 0 3, 9 0 2	8, 7 8 3, 4 2 3
施 設 改 良 費	1 5, 6 1 1	8 1 5, 7 9 1
償 還 金	6, 5 8 8, 2 9 1	7, 9 6 7, 6 3 2
合 計	1 2, 5 7 0, 1 3 0	1 3, 0 8 0, 4 8 5
対前年度比(%)	9 6. 1	9 4. 8

令和2事業年度収入支出当初予算構成図

(1) 収入



(2) 支出

